

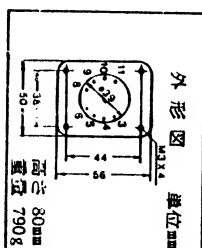
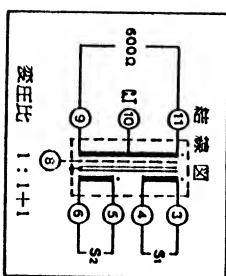
メイン・アンプの入力に入れて、プリ・アンプよりの出力信号を昇圧します。大抵のバー・ロー・コリ、高周波特性の良い絶縁材を使用し、高度な誘電技術により広帯域、低歪率を実現しました。

ツェンシェン・アンプに使用すれば、どうか問題のある位相区画が、簡単にバラツキにくく実現できます。

NM-60の性能をフルに発揮させるためには、プリ・アンプ用ライン・アウット・プリアンプ8の組み合せを推奨します。4倍によりプリ・アンプ出力を平滑・モザイク出し、メイン・アンプの入力にNM-60を使い平滑度を受けます。コン・モント・ノイズの侵入が激減しますので高いSN比が得られます。

油

- ◆ 周波数特性 3Hz～120kHz (−1dB,  $V_{in}=0.3V$ ,  $r_o=600\Omega$ )
- ◆ 変圧比 (1次: 2次) 1 : 1 + 1
- ◆ 1次インピーダンス 600 $\Omega$
- ◆ 2次最大出力電圧 15V (30Hz,  $r_o=600\Omega$ , 歪率0.2%)
- ◆ 1次インダクタンス 35H (0.1V) 55H (1V) 110H (最大) ……50Hz
- ◆ 巻線直流抵抗 1 $\Omega$  35 $\Omega$  2 $\Omega$  70 $\Omega$  + 70 $\Omega$



右図⑤のごとく、NP-8により600Gの平衡出力で送り出し、NN-6を使い平衡で受けるのがベストです。

内部抵抗  
電流

